

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月 31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 事業収益	(412,225,164)	(385,839,219)	(26,385,945)
健診検査収入	403,736,888	377,281,806	26,455,082
衛生指導収入	8,488,276	8,557,413	△ 69,137
② その他収益	(29,822)	(31,177)	(△ 1,355)
受取利息	13,160	13,860	△ 700
雑収入	16,662	17,317	△ 655
経 常 収 益 計	412,254,986	385,870,396	26,384,590
(2) 経常費用			
① 事業費	(380,244,517)	(373,691,053)	(6,553,464)
役員報酬	9,644,400	9,644,400	0
給与	189,903,496	190,373,124	△ 469,628
賞与	23,686,592	23,389,225	297,367
賞与引当金繰入	8,144,661	7,830,941	313,720
委託人件費	5,699,821	5,691,016	8,805
法定福利費	28,850,519	28,830,871	19,648
退職給付費用	4,435,814	2,163,619	2,272,195
旅費交通費	5,971,307	6,011,186	△ 39,879
健診検査機械器具費	150,485	280,940	△ 130,455
健診消耗品費	7,152,019	6,653,261	498,758
検査消耗品費	10,393,783	9,040,720	1,353,063
健診用薬品費	94,733	109,707	△ 14,974
検査委託費	19,011,146	19,170,835	△ 159,689
事務消耗品費	2,484,428	2,395,893	88,535
印刷製本費	320,000	504,000	△ 184,000
通信費	3,114,913	3,197,168	△ 82,255
備品器具費	360,216	908,224	△ 548,008
車輛整備費	6,492,330	3,361,774	3,130,556
水道光熱費	3,552,272	2,882,975	669,297
車輛燃料費	2,759,527	2,474,569	284,958
保守管理費	14,507,738	12,960,363	1,547,375
修繕費	720,031	383,150	336,881
公租公課	2,748,782	2,462,690	286,092
借上料	5,496,455	5,494,261	2,194
リース料	1,003,356	1,027,383	△ 24,027
保険料	1,205,779	1,017,610	188,169
衛生諸費	1,076,390	1,087,401	△ 11,011
会費	516,646	501,646	15,000
研修費	83,639	2,730	80,909
支払手数料	3,149,958	2,750,741	399,217
図書費	16,266	25,716	△ 9,450
普及宣伝費	54,800	48,000	6,800
雑費	277,481	92,861	184,620
減価償却費	17,164,734	20,922,053	△ 3,757,319

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 管理費	(7,689,369)	(8,275,204)	(△ 585,835)
役員報酬	1,109,100	1,171,600	△ 62,500
給与	1,409,225	1,397,809	11,416
賞与	222,291	221,123	1,168
賞与引当金繰入	89,005	88,643	362
委託人件費	1,051,452	1,051,284	168
法定福利費	475,181	461,275	13,906
福利厚生費	39,450	118,150	△ 78,700
退職金	0	400,000	△ 400,000
退職給付費用	31,486	29,971	1,515
旅費交通費	7,093	6,165	928
事務消耗品費	400,714	399,315	1,399
通信費	26,822	28,353	△ 1,531
会議費	0	11,660	△ 11,660
備品器具費	69,105	257,038	△ 187,933
車輛整備費	224	942	△ 718
水道光熱費	35,882	29,121	6,761
車輛燃料費	27,874	24,996	2,878
保守管理費	304,041	157,626	146,415
修繕費	6,439	3,850	2,589
公租公課	72,478	54,977	17,501
借上料	41,782	41,505	277
リース料	414,100	413,477	623
保険料	3,171	2,490	681
衛生諸費	2,609	2,725	△ 116
交際費	12,623	31,355	△ 18,732
会費	550,455	548,000	2,455
研修費	4,500	4,500	0
支払手数料	378,285	298,483	79,802
寄付金	219,680	219,240	440
図書費	164	260	△ 96
雑費	2,803	938	1,865
支払利息	654,544	771,985	△ 117,441
減価償却費	26,791	26,348	443
経 常 費 用 計	387,933,886	381,966,257	5,967,629
当 期 経 常 増 減 額	24,321,100	3,904,139	20,416,961
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
雑益	0	360,470	△ 360,470
経 常 外 収 益 計	0	360,470	△ 360,470
(2) 経常外費用			
備品器具除却損	0	1	△ 1
雑損	0	101,700	△ 101,700
経 常 外 費 用 計	0	101,701	△ 101,701
当 期 経 常 外 増 減 額	0	258,769	△ 258,769
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	24,321,100	4,162,908	20,158,192
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	343,724,899	339,561,991	4,162,908
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	368,045,999	343,724,899	24,321,100
II. 正味財産期末残高	368,045,999	343,724,899	24,321,100

財 産 目 録

令和 5年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現 金	手許保管	運転資金	448,834
当 座 預 金			109,537,417
	静岡銀行 用宗支店	運転資金	(105,335,185)
	しずおか焼津信用金庫 長田支店	同上	(3,036,681)
	島田掛川信用金庫 静岡支店	同上	(1,165,551)
普 通 預 金			7,508,113
	静岡銀行 安西支店	運転資金	(1,971,582)
	静岡銀行 吉田支店	同上	(705,843)
	静岡銀行 相良支店	同上	(547,816)
	静岡銀行 榛原支店	同上	(367,379)
	静岡銀行 金谷支店	同上	(96,931)
	清水銀行 静岡南支店	同上	(2,390,017)
	島田掛川信用金庫 金谷支店	同上	(1,428,545)
定 期 預 金	島田掛川信用金庫 静岡支店	運転資金	3,814,580
未 収 金	決算未収金計上額	健診料金未収金 388件	37,802,317
貯 蔵 品	決算期末棚卸資産計上額	健診消耗品・検査消耗品	1,476,038
流動資産合計			160,587,299
(固定資産)			
基 本 財 産	(定期預金)		30,000,000
	静岡銀行 用宗支店		(10,000,000)
	しずおか焼津信用金庫 長田支店	公益目的保有財産	(10,000,000)
	島田掛川信用金庫 静岡支店		(10,000,000)
特 定 資 産			74,185,420
退職給付引当資産	(定期預金)		64,185,420
	静岡銀行 用宗支店		(33,000,000)
	島田掛川信用金庫 静岡支店	職員の退職金支払の為の 退職給付引当金の見合い	(21,185,420)
	清水銀行 静岡南支店		(10,000,000)
健診車整備積立資産	(定期預金) 静岡銀行 用宗支店	健診車整備のための積立	10,000,000

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産			273,727,096
土地	駿河区下川原 宅地 3筆 919㎡		198,900,000
建物	駿河区下川原 施設・事務所3棟 1,124㎡	公益目的事業の施設で使用、一部管理業務と共有	25,951,747
建物附属設備	電気設備 他11件		3,043,058
医療機械器具	胃部X線TV装置 他59件	公益目的事業に使用	2,029,941
車輛運搬具	健診用車輛 他21件	一部管理業務で使用	132,932
備品器具	冷暖房設備 他36件	一部管理業務で使用	3,085,651
リース資産	富士医用画像システム 他6件	公益目的事業に使用	38,822,200
ソフトウェア	健診システム 法改正対応2件	公益目的事業に使用	1,107,067
出資金			60,000
	しずおか焼津信用金庫	信用金庫との取引による	(50,000)
	島田掛川信用金庫		(10,000)
保証金			594,500
	青山義晴	駐車場賃借契約による	(450,000)
	仁科寛明	駐車場賃借契約による	(94,500)
	総合警備保障(株)	業務委託契約による	(50,000)
固定資産合計			377,912,516
資産合計			538,499,815
(流動負債)			
未払金	決算未払金計上額	理仁薬品(株) 他 34先	6,527,771
未払消費税等	決算未払金計上額	確定申告納付額	10,537,400
リース債務	静銀リース(株)・三菱HCキャピタル(株)	富士医用画像システム他6件	11,904,480
預り金	給与源泉徴収額	所得税、市民税納付分	2,045,399
賞与引当金	決算引当金計上額	職員33名の賞与支払	8,233,666
短期借入金			21,600,000
	静岡銀行 用宗支店	運転資金・賞与資金	(13,200,000)
	日本政策金融公庫	運転資金	(8,400,000)
流動負債合計			60,848,716
(固定負債)			
リース債務	静銀リース(株)・三菱HCキャピタル(株)	富士医用画像システム他6件	30,719,680
退職給付引当金	決算引当金計上額	職員25名の退職金支払	64,185,420
借入金			14,700,000
	静岡銀行 用宗支店	運転資金	(10,500,000)
	日本政策金融公庫	運転資金	(4,200,000)
固定負債合計			109,605,100
負債合計			170,453,816
正味財産			368,045,999

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産は法人税の規定に基づく定率法によっている。

②無形固定資産は定額法によっている。

③リース資産はリース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金は職員の賞与の支払に備えて、賞与支給見込額の当事業年度負担額を計上している。

②退職給付引当金は職員の退職給付に備えるため、期末自己都合要支給額に基づいて計上している。

なお、未償却の適用時差異残高はない。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	59,718,120	4,467,300	0	64,185,420
健診車整備積立資産	0	10,000,000	0	10,000,000
小 計	59,718,120	14,467,300	0	74,185,420
合 計	89,718,120	14,467,300	0	104,185,420

3. 短期借入金の残高

短期借入金の残高及び内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

借入先	金額	利率	借入日	返済期日
静岡銀行 用宗支店	7,200,000	1.775%	令和4年12月14日	令和5年5月15日
静岡銀行 用宗支店	6,000,000	1.975%	令和2年12月25日	令和6年3月25日
日本政策金融公庫	8,400,000	0.460%	令和2年11月29日	令和6年3月5日
合計	21,600,000			

4. 長期借入金の残高

長期借入金の残高及び内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

借入先	金額	利率	借入日	返済期日
静岡銀行 用宗支店	10,500,000	1.975%	令和2年12月25日	令和7年12月25日
日本政策金融公庫	4,200,000	1.360%	令和2年11月29日	令和6年9月5日
合計	14,700,000			

5. 担保に提供している資産の残高

担保に提供している資産の残高及び内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

担保資産	金額	差入先	目的
基本財産（定期預金）	10,000,000	静岡銀行 用宗支店	短期借入金担保
基本財産（定期預金）	10,000,000	島田掛川信用金庫 静岡支店	当座貸越契約担保
合計	20,000,000		

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	期末残高
建物	224,369,915	198,418,168	25,951,747
建物附属設備	23,445,251	20,402,193	3,043,058
医療器械器具	125,571,174	123,541,233	2,029,941
車輛運搬具	214,654,570	214,521,638	132,932
備品器具	30,745,853	27,660,202	3,085,651
合計	618,786,763	584,543,434	34,243,329

7. 保証債務等の偶発債務はない。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	7,919,584	8,233,666	7,919,584	0	8,233,666
退職給付引当金	59,718,120	4,467,300	0	0	64,185,420

監 査 報 告 書

令和 5 年 5 月 12 日

公益財団法人 静岡県産業労働福祉協会

理事長 丸 山 正 明 殿

公益財団法人 静岡県産業労働福祉協会

監 事 久 保 田 松 孝



私は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

会計監査について、会計帳簿並びにこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及び附属明細書・財産目録について検討いたしました。

業務監査について、理事会その他の会議に出席し、理事から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、関係書類の閲覧等により業務執行の妥当性を検討いたしました。

2. 監査意見

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認めます。
- (3) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以 上